

県 央

50周年記念特集 ◇各地域協議会のあゆみ◇

子どもたちの笑顔に支えられて

県央地域では、7市町村が一致協力して、様々なステージでこれからも地域の青少年を見守ってまいります。

厚木市青少年指導員連絡協議会

会長 勝木 陽一

私たちは、子どもたちに①物作り体験、②自然体験をさせています。

①少年少女フェスティバルは、各地区の工夫をこらした体験の場です。自分でナイフ等を使い「遊び道具」を作り、それで遊びます。

②各地区では、野外炊事、キャンプファイア等、自然とのふれあい体験をしています。

これからも Jr リーダー、他青少年関係団体と協力し、安心・安全に配慮して、子どもたちの成長を見守ってまいります。

大和市青少年指導員連絡協議会

会長 橋本 正彦

大和市は12地区・106名の青少年指導員で活動を展開しています。

連絡協議会主力行事の親子ナイトウォークラリーもさることながら、各地区における「ふれあい広場」「コミセン祭り」等の地域に密接した行事で常に中心的な役割を担っており、子どもたちの健全育成並びに各自治区の活性化に大いに寄与できたと思っています。

今後も自治会連絡協議会、社会福祉協議会、PTA、教育関係諸団体の皆様と課題を共有して活動を展開してまいりたいと思います。

海老名市青少年指導員連絡協議会

会長 中野 隆則

海老名市青少年指導員制度50周年を迎えた今年から、ジュニア・リーダーの皆さんと一緒に活動をしています。

この夏33回目を迎えた「親子ナイトウォークラリー」の時には、232組767名の参加者のスタートの合図を、私達にはない(笑)ハツラツとした元気いっばいのかげ声で、会場を一気に盛り上げてくれました。

これからも枠にしばられることなく、様々な形で子どもたちと関わり合い、子どもたちの幸せな成長を支援していきたいと思っています。



青少年指導員活動研修会の様子

座間市青少年指導員協議会

会長 萩原 正恵

座間市青少年指導員は6中学校区で構成され、現在48名で活動しております。

主な活動として青少年美術展があります。市内の青少年を対象に様々なジャンルの芸術作品を募集し、ハーモニーホールで展示します。作品の搬入から審査、展示、表彰式まで全てに指導員が関わります。

展示された作品を眺めていると、「将来この中から芸術家生まれるのでは？」と思うような素晴らしい作品ばかりです。是非一度お越しください！

綾瀬市青少年育成員協議会

会長 榎本 源吉

「地域で育てよう青少年」をもとに地域ぐるみの育成を目指し、学校・家庭・地域・行政等と連携し、青少年の育成に努めています。

綾瀬市では、平成25年4月に青少年指導員と青少年補導員が見直され、青少年育成員として新しい組織がスタートしました。

主な活動は、「ウォークラリー大会」「親子手づくり教室」を事業として行い、育成員の研修として毎年普通救命講習を受講しております。

愛川町青少年指導員連絡協議会

会長 森 敏彦

愛川町の青少年指導員は24名で、パトロール活動等を通して子どもたちに安全・安心を届けるため、日々活動しています。

また、ジュニアリーダーの育成にも力を入れており、今後の愛川町を担う若い芽が、野外炊事やクリスマスイベントを自ら企画・運営しながら成長していくさまに目を細めています。やがて彼らが華咲き成人式の日に立派な姿を見ると、感無量です。

これからも地域の方々と協力して、子どもたちの健やかな成長を支援してまいります。

清川村青少年指導員連絡協議会

会長 柳 貴久

伝統文化の再現と継承、及び青少年の健全育成を目的とした「青龍祭」における中学生ボランティアの協力を得てのゲームコーナーの運営と、毎年委員が知恵を絞って企画する親子ふれあい体験イベントが活動の大きな柱です。

小さな村の小さな組織ですが、小回りが利くことを生かして今後も親子で楽しめ、新たな興味へのきっかけづくりとなるイベントづくりを目指します！